

日本小児アレルギー学会 研究費補助金申請（支援研究） <過去の採択研究一覧>

| 年度      | 支給額         | 研究タイトル   | 研究代表者 | 研究代表者所属                |
|---------|-------------|--|-------|------------------------|
| 平成 25 年 | 360,000 円   | アドレナリン自己注射器使用症例の集積調査   | 伊藤 浩明 | あいち小児保健医療総合センター小児科     |
| 平成 26 年 | 600,000 円   | 新規メタアナリシス手法を用いた吸入ステロイドの効果比較  | 竹内 正人 | 京都大学大学院医学研究科薬剤疫学教室     |
| 平成 27 年 | 1,000,000 円 | 小児食物アレルギー児とその養育者の日本語 Q O L 調査質問紙の開発と有用性の検討   | 本村知華子 | 国立病院機構福岡病院小児科          |
| 平成 28 年 | 990,000 円   | 食物アレルギー児に対する少量維持経口免疫療法における連日摂取と週 2 回摂取の有効性の比較 -評価者盲検、オープンランダム化並行群間比較試験-              | 夏目 統  | 浜松医科大学小児科学教室           |
| 平成 29 年 | 1,000,000 円 | 食物アレルギー即時型症状に対するステロイド薬の有効性の検討  | 松井 照明 | あいち小児保健医療総合センター        |
| 平成 30 年 | 1,000,000 円 | 実臨床における小児ダニ舌下免疫療法の効果に関する研究   | 吉田 幸一 | 都立小児総合医療センターアレルギー科     |
| 令和元年    | 1,000,000 円 | 定型負荷試験食を用いた食物経口負荷試験の安全性に関する研究  | 柳田 紀之 | 国立病院機構相模原病院小児科         |
| 令和 2 年  | 1,000,000 円 | 運動により誘発される即時型アレルギー症状の予後と予後に関連する因子の検討   | 杉浦 至郎 | あいち小児保健医療総合センター アレルギー科 |
| 令和 3 年  | 985,000 円   | 鶏卵による Food protein-induced enterocolitis syndrome(FPIES)の発症関連因子と予後規定因子の解明に関する多施設共同研究 | 明石 真幸 | 慶應義塾大学医学部小児科学教室        |

(敬称省略)